

# Only one

～ 子どもの「生きる力」を育む家庭教育 ～



2020年7月

今年度のテーマは「こころ」です

発行：能代市教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

OnlyOne  
Column

## あいさつで 心の ひろがり

能代市社会教育指導員 工藤 克弥

物事の始まりを、よく、い・ろ・は・の「い」という言い方をしますが、それに倣って、あ・い・う・え・お・の「あ」、あいさつの(あ)で今年度の「Only one」をスタートしたいと思います。

ところで、みなさんは今日これまでに、何人の方々ともあいさつを交わしましたか？  
毎日顔を合わせるおなじみさん。久々に会った知り合い。おっと、今朝、最初に顔を合わせた家族もいますよね。他にも、まだまだたくさんおられるでしょう。

あいさつといえば、例えば、学校では「元気なあいさつ」を目標に、日々子どもたちが大きな声で「あいさつ運動」を繰り広げています。また、実際に、街を歩いていると、子どもたちから元気な声をかけられることもあります。

一方、大人の世界でも、あいさつをスローガンとして掲げて日常的に取り組んだり、朝礼の場で全員で唱和したりして力を入れている職場や団体もあるようです。

もちろん、あいさつは、出会ったり別れたりする場面に限らず、「ありがとう」や「すみません」、「お疲れ様です」、「助かります」など、その時の気持ちを表す言葉も当然含まれます。このように、一日の生活の様々な場面で、温かいあいさつが交わされています。

では、どうして私たちは、このようにあいさつを大切にしているのでしょうか。言うまでもないことですが、私たちは、毎日、多くの人とかかわり合い、たくさんの人とコミュニケーションを取り合いながら生活を営んでいます。

そんな中であって、あいさつは、人と人との間に潤いを与え、気持ちよく心を通わせるための「潤滑油」みたいなものだと思うのですが、いかがでしょうか。それに、あいさつは、されるほうはもちろん、するほうだって、とてもさわやかな気分になります。

考えてみれば、昔から「あいさつもろくにできない」の言葉があるように、あいさつは、人としてのマナーの基本中の基本としてとらえられています。

たかが、あいさつ。されど、あいさつ。

これまでにプラスした、ちょっとしたあいさつが出発点となって、これまで以上に人間関係が豊かになり、地域に、学校に、職場に、そして社会に、あいさつの「輪」と「和」がいつそうひろがっていくならば、とてもステキなことですね。

さっそく、今から始めてみませんか。

最後に、以前、浅内小学校で、あいさつのスローガンとして掲げた一文をご紹介します。

あかるく いつでも さわやかに つなげよう 心と心！





## おすすめの1冊

能代市立図書館所蔵の「子育て・家庭教育に関する本」のなかから、司書選りすぐりの1冊をご紹介します。



### 『ネット依存・ゲーム依存がよくわかる本』／監修：樋口 進

なぜスマホやゲームをやめられないの？どこからが依存症？そんな疑問をイラスト図解でわかりやすく解説しています。病気の気づきや治療法なども紹介されていますので、ネット依存・ゲーム依存について広範囲に学ぶことができます。

夏休みでインターネットやゲームに接する時間が増える時期。のめりこみすぎないために、使用するときのルールを家族で再確認してみませんか。



## データでみる家庭教育

子育てや家庭教育に関するデータをとりあげます。「今」がわかり、子育てのヒントになるかも？



これは子どもの頃の読書活動が、現在（高校生）の意識・能力にどのような影響・効果をもたらすのか、という調査です。

就学前から中学校までの読書活動が活発な高校生ほど、何でもチャレンジしようとする「意欲・関心」が高いことがわかりました（図1）。

また、子どもの頃（就学前）、家族から昔話を聞いたり、本や絵本の読み聞かせをしてもらったこと等が多い高校生ほど、共生感や規範意識、人間関係能力等の「社会性」が高い傾向にあります（図2）。

このように、読書は知識を得るだけではなく子どもの意識・能力を育む効果があることがわかりました。また、家族での昔話や本・絵本の読み聞かせは、コミュニケーションの種ともなるでしょう。子どもに読書を勧めるだけではなく、ぜひ家族で読書する習慣をつくりませんか？

国立青少年教育振興機構『子どもの読書活動の実態とその影響・効果に関する調査研究』

図1 就学前から中学時代までの読書活動と現在（高校生）の意識・能力「意欲・関心」との関係

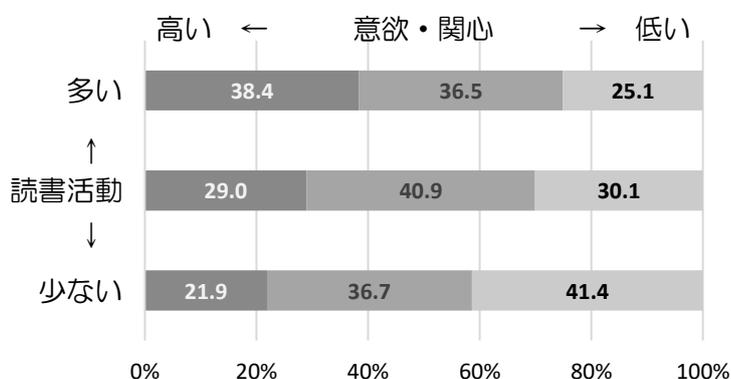
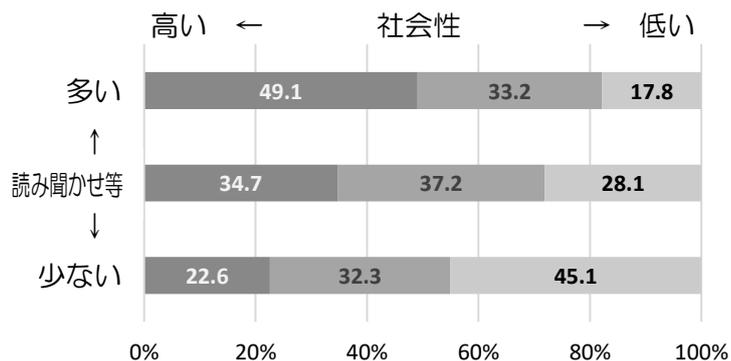


図2 「家族から昔話を聞いたこと」「本や絵本の読み聞かせをしてもらったこと」「絵本を読んだこと」と現在（高校生）の意識・能力「社会性」との関係



### 困ったときには…

子育てで困ったときや、相談したいことがあるとき、下記の相談先へぜひご連絡ください。親身になってお答えいたします。

能代市子育て支援課 家庭児童相談 Tel 89-2955

めんchocoてらす Tel 89-2948

能代市子育て支援センター Tel 能代：52-8115 / ニツ井：73-3111

能代市教育相談（風の子電話）Tel 89-1616

乳児は 肌を はなすな  
幼児は 手を はなすな  
少年は 目を はなすな  
青年は 心を はなすな

☆ 通信に関するご意見やご感想、家庭教育に関するご相談等は、下記までお気軽にお寄せください。

能代市教育委員会 教育部生涯学習・スポーツ振興課 生涯学習係 〒018-3192 能代市ニツ井町字上台1-1

TEL:0185-73-5285 / FAX:0185-73-6459 / E-mail:shou-supu@city.noshiro.lg.jp